



平成29年10月27日

各 位

上場会社名 日東富士製粉株式会社
 代表者 代表取締役社長 下嶋 正雄
 (コード番号 2003)
 問合せ先責任者 総務部長 坂田 喜章
 (TEL 03-3553-8781)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	750	850	600	131.00
今回修正予想(B)	23,450	1,250	1,410	980	213.99
増減額(B-A)	△550	500	560	380	
増減率(%)	△2.3	66.7	65.9	63.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	23,995	1,155	1,282	893	195.15

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,000	2,000	2,200	1,500	327.50
今回修正予想(B)	50,000	2,500	2,700	1,800	393.05
増減額(B-A)	—	500	500	300	
増減率(%)	—	25.0	22.7	20.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	48,875	2,324	2,610	1,729	377.68

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は概ね予想通りに推移致しました。損益面では、拡販努力や新商品投入にともなう販売数量の増加に加え、全組織・グループにおいて効率化・コスト削減など収益力向上の取組みを推進したことが寄与し、当初の計画を上回る見込みとなりました。
 また、通期業績予想につきましても、第2四半期(累計)連結業績予想を踏まえて修正致します。

(注1)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(注2)平成28年10月1日付で10株につき1株の割合で株式併合しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

以上